第 12 回　豊川の明日を考える流域委員会資料　資料－１

正誤箇所一覧表

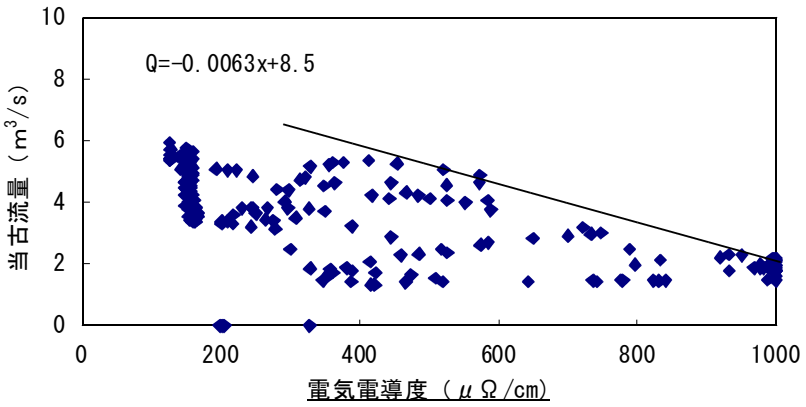
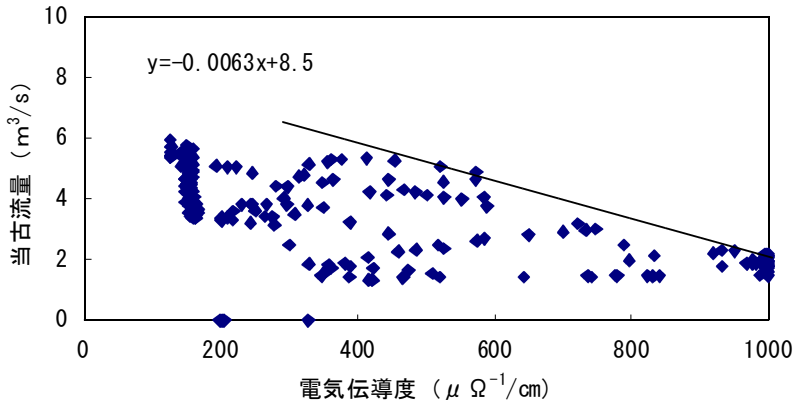
ページ・箇所	誤	正
P20　8 行目	（μ Ω/cm）	（μ Ω^{-1}/cm）
12 ～ 13 行目	１度電気電導度	一度、電気伝導度
14 ～ 15 行目	電気電導度	電気伝導度
16 行目	電気電導度	電気伝導度
18 行目	電気電導度	電気伝導度
表１－７　注釈電気伝導度単位	μ Ω/cm	μ Ω^{-1}/cm
P21　図１－７　横軸電気伝導度名称及び単位	電気電導度（μ Ω/cm）	電気伝導度（μ Ω^{-1}/cm）

第 12 回　豊川の明日を考える流域委員会資料　資料－１　正誤表

<table>
<tr><th>頁</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>P20
8 行目
～
19 行目</td><td>なお、取水地点において自動観測されている電気伝導度(μΩ/cm)と手分析による塩化物イオン濃度との相関（電気伝導度は塩素イオン濃度を 1/0.25 ～ 1/0.30 倍した値）により塩素イオン濃度を算出していることから必要流量の算出に際しては電気伝導度を用いた。
下条地点の水道用水の取水は、伏流水を取水しているため、１度電気電導度が上がると継続し、短時間では下がらず、短発的な降雨による流量変動にはあまり影響されない。そのため、当古流量の数日間の平均値を用いて、電気電導度との相関を求めた。
検討結果より、電気電導度との相関は、３日～４日間平均当古流量では相関が悪く５日～９日当古平均流量で相関が良かった。このため、７日間平均当古流量を用いて、電気電導度との相関関係を用いて、塩害の防止からの必要流量を算出する。</td><td>なお、取水地点において自動観測されている電気伝導度(μΩ⁻¹/cm)と手分析による塩化物イオン濃度との相関（電気伝導度は塩素イオン濃度を 1/0.25 ～ 1/0.30 倍した値）により塩素イオン濃度を算出していることから必要流量の算出に際しては電気伝導度を用いた。
下条地点の水道用水の取水は、伏流水を取水しているため、一度、電気伝導度が上がると継続し、短時間では下がらず、短発的な降雨による流量変動に はあまり影響されない。そのため、当古流量の数日間の平均値を用いて、電気伝導度との相関を求めた。
検討結果より、電気伝導度との相関は、３日～４日間平均当古流量では相関が悪く５日～９日当古平均流量で相関が良かった。このため、７日間平均当古流量を用いて、電気伝導度との相関関係を用いて、塩害の防止からの必要流量を算出する。</td></tr>
<tr><td>P20

表 1-7</td><td>表１－７　渇水時の取水量と水利権　　単位：(m^3/ｓ)
<table>
<tr><th></th><th>水利権量</th><th>取　水　量</th><th>差</th></tr>
<tr><td>豊橋市上水道</td><td>０.２４３</td><td>０.２１３</td><td>０.０３０</td></tr>
<tr><td>三菱レーヨン（株）</td><td>０.８３５</td><td>０.３１２</td><td>０.５２３</td></tr>
<tr><td>合　　計</td><td>１.０７８</td><td>０.５２５</td><td>０.５５３</td></tr>
</table>
＊渇水時の取水量とは、電気伝導度が 667 μΩ/cm 以上になる日の平均取水量をいう。</td><td>表１－７　渇水時の取水量と水利権　　単位：(m^3/ｓ)
<table>
<tr><th></th><th>水利権量</th><th>取　水　量</th><th>差</th></tr>
<tr><td>豊橋市上水道</td><td>０.２４３</td><td>０.２１３</td><td>０.０３０</td></tr>
<tr><td>三菱レーヨン（株）</td><td>０.８３５</td><td>０.３１２</td><td>０.５２３</td></tr>
<tr><td>合　　計</td><td>１.０７８</td><td>０.５２５</td><td>０.５５３</td></tr>
</table>
＊渇水時の取水量とは、電気伝導度が 667 μΩ⁻¹/cm 以上になる日の平均取水量をいう。</td></tr>
</table>

第 12 回　豊川の明日を考える流域委員会資料　資料－１　正誤表

頁	誤	正
P21 図 1-7	 図１－７　電気伝導度と当古流量	 図１－７　電気伝導度と当古流量